

第15回青の國若山牧水短歌大会 審査結果

<青の國短歌大賞>

宮崎で撮られた場面はすぐわかる透き通る空ひかり満つ海

つじもと み な こ
辻本 美菜子 宮崎県宮崎市

<一般の部 自由題>

○最優秀賞

朝焼けに染まるんじゃない僕たちが本気ぶつけて染めるんだ、夏。

お の ふ み
小野 史 東京都足立区

○優秀賞

金ヶ浜海は眠るよ寝息たて青空になる夢をみながら

君くれしスペースペンで書きにけり女兒産みたりと仰向きのまま

ほりかわ かず や
堀川 和也 宮崎県宮崎市
しぶかわ す み こ
澁川 寿美子 千葉県銚子市

○優良賞

今思へば電話口にて我が敬語鍛へてくれし彼女の親父

この子等は笑みを含んで問いかける着弾音を耳にしなが

生粋のかかあ天下の妣にまた逢えた気のする赤城風よ

にし お よしひろ
西尾 嘉浩 岐阜県中津川市
か い まさ き
甲斐 正樹 宮崎県延岡市
えんどう さち こ
遠藤 幸子 群馬県高崎市

○佳作

国道の傍に献花と缶ビールかの幼な子の二十歳となりしか

天孫のニギノミコトの面食いのせいで我らは死なねばならぬ

好きなひといいんですか初恋もまだなんですねとなりの二人

去年までもヘアドネーションせし君の癌と闘ふ帽子姿よ

傘の柄に手が重なって雨音のリズムが少し乱れた気がした

降り注ぐ雨を凌いだアスファルト光を含み星空になる

牧水はふるさと数多と人の言ふ歌碑は各地に三百を超ゆ

庭隅の雀の骸のまなかより草の萌ゆるを子はいくたびも言ひ

葬式は来なくていいから施設には会いに来てねと友真顔なり

夜泣きさえ心地よいとのコメントが世のパパ族を全員完封

たかむら ふ じ お
高村 富士郎 静岡県富士宮市
その べ じゅん
園部 淳 愛媛県松山市
い とう さとし
伊藤 聡 山口県山口市
う わ が み ただし
宇和上 正 愛媛県松山市
ほり まさひろ
堀 将大 岡山県倉敷市
き む じ ゆ ん う
キム・ジュンウ 東京都世田谷区
かた か べ こ
片伯部 りつ子 宮崎県延岡市
なわ た たえ こ
縄田 妙子 広島県広島市
すず き こ
鈴木 みち子 宮崎県綾町
たか だ あきひろ
高田 明洋 埼玉県春日部市

終バスの停留所みなスマホ持ち無音をまとひ立つてをりたり
 訪ねきて高き橋観る牧水の歌碑が見下ろす相生の橋
 二歳児のクリームパンのような手に収まる丸き団子虫かな
 心配の種を探して育てては刈り取ってゆく母という人
 学び舎の時計は元気で長針が勢い余ってあわてて戻る
 ドーナツがドーナツになるための穴　ぼくがわたしになるための嘘
 公園のキッチンカーはどんぐりや木の葉のように釣り銭を置く
 僕以外いなくなれって思ってた保健室のカーテンのあかるさ
 何ひとつこなせない日の夕焼けも美しいからまだ生きてゆく

○牧水生誕140年記念特別賞

声高に氏名連呼し選挙カー特攻基地の在った町行く

あ く つ え み
阿久津 恵美
ばん ば まさ お
番場 正夫
む つ き
睦月 くらげ
か ど た しやう こ
門田 祥子
さ とう なお ひろ
佐藤 直大
て と
う え だ に と な
植田 二十七
み つ い ゆき の
三井 幸乃
こ ま つ ゆ り か
小松 百合華

東京都大田区
群馬県みなかみ町
埼玉県新座市
宮崎県新富町
東京都中央区
青森県八戸市
愛知県名古屋市
山梨県甲府市
神奈川県平塚市

まつ だ これのり
松田 惟怒

宮崎県日南市

<一般の部 題詠「上」>

○最優秀賞

真四角に畳みて姪が返しくる喪服の上に着た割烹着

し み ず よしろう
清水 良郎

愛知県名古屋市

○優秀賞

リハビリの歩行の倍の距離あらむ息上がりしも投票果たす
 残業の妻に代わりてオリオンを見上げ夜泣きの子を腕に抱く

ふじ た いわお
藤田 巖
き だ ゆうすけ
貴田 雄介

東京都大田区
熊本県熊本市

○優良賞

屋上に集う男らそれぞれに午後への小さき狼煙を上げる
 上段の構えを息子に見せられて清々しくある剣先に気づく
 上ずった声ばかり母に聞かせいてわたしいつまで娘だろうか

はや ひ さ き
早日 早貴
もりの し き
杜野 詩季
こ ま つ ゆ り か
小松 百合華

宮崎県国富町
宮城県山元町
神奈川県平塚市

○佳作

つつじ咲く牧水公園遅れじと手摺に命預けて上る
 花の宴上座ひとつを空けておく一升瓶持ち創業者来る

よこやま つる こ
横山 鶴子
さいとう ひろ み
斉藤 浩美

宮崎県日向市
愛知県東海市

修正ペンで消された兄の名の上に書かれた わたしの名前が膨らむ
 泣き上戸の姉にあんなに飲ますから親族席が目立ち過ぎてる
 夕焼けと錆がいまだに手ににおうとうとうできなかった逆上がり
 上様でお願いしますと言い我は得体の知れない上様になる
 水上げのよきアナベルとお茶をする万博映像ながるる真昼
 「上がってよ話聴いてよ」ベッドから声の明るい九十五歳
 公園の椿の上枝にもぐりたる目白なかなか表れてこず
 震災のガイド勤める教え子と立つ児童らを救いし屋上
 もみ上げも揃へこの後どこを刈る客と話の盛り上がりゐて
 牛乳のついでに買ったと言うようにテーブルの上のカーネーションは
 違うだろ上司を出せと言われつつ受話器をにぎる四十五分
 上海の街知るレンズが我れに向き静かに日本の一部となりぬ
 オレンジを夜の匂いが立ち上る川にはおって 二人で帰る
 三兄弟猫を挟んで日向ぼこみんなお腹を上向きにして
 なんとなく上から視線の人だった「湘南ラインで直ぐの所よ」と
 東京とは上野であった雪国の家族を乗せて汽車が行くとき
 夭折の友によく似たこゑ聞こえ空を見上げる夏のバス停
 君の乗る飛行機の灯が上りゆきエンドロールのような夕暮れ

○牧水生誕140年記念特別賞

水上がひらがなになりみなかみと呼ばれ二十年風は変わらず

ほり 堀	まさひろ 将大	岡山県倉敷市
しの 篠	こうじ 孝司	大阪府大阪市
まえかわ 前川	やすのぶ 泰信	岐阜県可児市
きのうち 木内	みゆき 美由紀	兵庫県川西市
もりした 森下	ちえこ 智子	奈良県五條市
たしろ 田代	きみこ キミ子	宮崎県宮崎市
うたしろ 歌代	うたとし 宇多利	神奈川県相模原市
さとう 佐藤	ひろこ 紘子	宮城県仙台市
ほりぐち 堀口	こ りつ子	群馬県藤岡市
かわかみ 河上	ひさこ 久子	宮崎県宮崎市
ありとも 有友	さやか 紗哉香	岡山県玉野市
しょうり 鍾離	けいこう 桂恒	京都府京都市
なお 直		埼玉県さいたま市
べん ベン	じやみん ジャミン	兵庫県神戸市
ほんだ 本多	すみえ 寿美枝	群馬県みなかみ町
さとう 佐藤	いつお 一央	静岡県浜松市
そめかわ 染川	ゆり	福岡県大野城市
きんかわ 金川	まなと 真人	茨城県つくば市
みやざき 宮崎	りえこ	群馬県みなかみ町

<小学生の部>

○最優秀賞

ももだいすきわたしがすきなそのももをはじめて食べた妹わらう

ふじわら おと は
藤原 乙羽

日向市立日知屋東小学校 3年

○優秀賞

墓参りひいひいじいちゃん元気かな僕は元気と伝えに行くよ

こにし そら と
小西 颯斗
ちく だ あか ね
築田 朱音

宮崎市立内海小学校 6年

おとうさんいつもおしごとありがとうもっとわたしといっしょにあそぼ

日向市立富高小学校 2年

○優良賞

大きい木ずらずらならぶでっかいな木も笑ってる僕も笑ってる

とも だ らいが
友田 光翔

日向市立塩見小学校 4年

太陽が六時になっても張り切ってまだまだ明るい夏の夕方

すぎ わ か な
杉 和佳奈

日向市立大王谷学園 6年

戦争はしてはいけない絶対に大切な人いなくなるから

やまぐち る か
山口 琉花

日向市立富高小学校 6年

○佳作

月曜日江戸時代へとワープしてきれいな美々津の町なみたんさく

みず の たいじゅ
水野 大珠

日向市立坪谷小学校 6年

平岩は自然がいっぱいにぎやかだみんなで楽しむ平岩朝市

よし だ ま ち こ
吉田 麻智子

日向市立平岩小中学校 5年

山道でときどき出てくる動物たち夜に出てきてこわくないの

こ だ ま
児玉 みなみ

日向市立平岩小中学校 5年

塩見川きらきら光るとうめいなきらきら光るきれいなさかな

くろ ぎ ひなた
黒木 陽

日向市立塩見小学校 5年

えんそくでみんなで楽しくおべんとう口が止まらない最高の日だった

くろ ぎ はる な
黒木 晴椰

日向市立塩見小学校 6年

ひるやすみしらないひととおにごっこたのしくにげるみんなともだち

くろ き い お り
黒木 伊織

日向市立日知屋小学校 1年

こいのぼり風にゆられてひらひらと子どもに見られうれしそうだな

な す み く
奈須 美空

日向市立日知屋小学校 5年

病院で眠り続ける祖母のため帰って来てと四葉を探す

お の あや め
小野 絢萌

日向市立日知屋小学校 6年

きのうはねえほんをかいたたのしいなおかあさんがねうふんとわらった

てらばる ゆう ま
寺原 悠真

日向市立財光寺南小学校 2年

夏休みいこと川で泳いでたこの魚たちもいとこなのかな

こ ま だ りゅうの すけ
駒田 龍之介

日向市立財光寺南小学校 6年

夏休みすごい暑さでとろけそう宿題全部とろけないかな

かしわだ あ み る
柏田 亜海瑠

日向市立財光寺南小学校 6年

がっこうのせんせいにあったやすみのひばったりあえてうれしかったな

くろ ぎ あきなり
黒木 陽成

日向市立寺迫小学校 1年

しゅくだいが金曜日たくさんありすぎただけとおわるとさいこう自由

お ぐら ま な
小倉 愛菜

日向市立日知屋東小学校 3年

スイミングなんどもれん習がんばったクロールできたぼくはかっこいい

こ や ま はる き
コヤマ ハルキ

日向市立日知屋東小学校 3年

遠足のリュックのそこの宝箱ふた開け感じる姉の意気ごみ

むら べ こ こ ね
村部 心絆

日向市立日知屋東小学校 4年

あじさいが林を囲み染まりゆく明日も雨だと信じつつさく
 いやしだなたまに会う犬覚えてる明るい顔でこちらに走る
 お母さんおいしかったよおべんとうまた食べたいなうめジャムサンド
 じいちゃんとたたいてゆらしてうめちぎりあまずっぱいねおいしいジュース
 日曜日日記を書いて手が黒くなったわたしはがんばったから

○牧水生誕140年記念特別賞

東郷町生まれてうれしい理由はねみんな優しい動物多い

おがた いち た
 小形 一太
 はまだ おん た
 濱田 温太
 ほりうち あや み
 堀内 彩未
 さるわたり え ま
 猿渡 恵真
 まつき る あ
 松木 瑠亜

日向市立財光寺小学校 6年
 日向市立大王谷学園 6年
 延岡市立恒富小学校 3年
 延岡市立恒富小学校 3年
 日向市立富高小学校 2年

こいしかわ ゆう
 小石川 湧

日向市立東郷学園 5年

<中学生の部>

○最優秀賞

教室のすみであなたと二人だけこれが私の「アオハル」なのか

ひ だか り せ
 日高 莉瀬

鵬翔中学校 1年

○優秀賞

後ろから「ハイッ！」と聞こえる君の声声援の中つながるバトン
 アサガオが朝日を浴びて開く時僕の気持ちもパッと開いた

おかやま ゆ う
 岡山 由侑
 くわづ こうせい
 桑津 宏晟

宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 鵬翔中学校 2年

○優良賞

チアダンスポンポンにぎりかたを組み光り輝くポンポンと顔
 深呼吸8秒間に思い込めラストを決める私のサーブ
 夏休みアイスかじって笑い合うこの一瞬をずっと見てたい

ほん ま え な
 本間 依奈
 みぞぐち り こ
 溝口 璃恋
 こ だ ま ゆ め
 児玉 夢芽

宮崎日本大学中学校 2年
 小林市立野尻中学校 3年
 鵬翔中学校 1年

○佳作

帰り道毎日通るバス停で本読む君をただ見つめていた
 休日は君を想って二日間まだかまだかと待つ月曜日
 じいちゃんに買ってもらったシャープペン親に内緒で箱を隠す
 風呂上がり下着姿で弟と食べるアイスはしあわせの味
 田植えして体にたくさん泥がつく汗と一緒に地面に落ちる
 衣がえサイズが合わない半そでが出てきて自分の成長を知る
 今日カレー明日もカレーその次の日も終わらない嬉しいカレーの日

こ むろ り ゆうせい
 小室 龍生
 ご とう ふ み か
 後藤 文香
 かねゆき こうすけ
 兼行 孝輔
 よし だ み つ き
 吉田 光希
 た ぼ る み ず き
 田原 瑞生
 ひ だか ゆう や
 日高 優弥
 み わ ゆう と
 三輪 優斗

宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
 日向市立東郷学園 8年
 宮崎日本大学中学校 1年
 宮崎日本大学中学校 2年

おしいれでほこりかぶった小さな絵本もっと大きく感じていたな
 連休に祖父母の家を訪ねれば鹿の親子とふと目が合った
 道場で的を射るなりなりひびく一人一人のよしのかけ声
 風にのり海辺で感じる海の味少ししょっぱいなつかしい味
 信号が青へと変わるその上に小さな月がまだ残ってた
 早く寝て願いが通じ親が寝る今から自由だニヤリと笑う
 おかわかめゴーヤ朝顔窓の外早く広がれ緑のカーテン
 雨粒が古い地層をたたく午後千年先もここは森かな
 笑顔みていつもは言えないありがとう照れくさいけどもう隠さない
 人間は全員同じわけがない大切なのは歩み寄ること
 のんびりと休んでくつろぐ祖母の家 することないけど平和が一番
 夏の昼そうめんズルツとかきこんで暑さに負けず夏バテ予防
 入りこむ朝日を感じて気分落ち昼夜逆転の日々送る

○牧水生誕140年記念特別賞

海と空 ゆくえ探して眺めてる誰も知らない一秒先を

<高校生の部>

○最優秀賞

問題集夜更けにひとりページめくる知らぬ世界が静かにひらく

○優秀賞

体育館二十秒ごとのタイマーが心焦らす農業鑑定

過去問に黄色いフセンが増えて行く航空レーザー測量法規

○優良賞

光より影をよく知るこの日々にそれでも明日へ心に向ける

暑い中君のとなりで見る花火私の心もドカンと上がる

ベルアップトロンボーンを響かせる大会前の夜の校舎に

やまもと 山元	しずく	宮崎日本大学中学校	2年
さいとう 齊藤	なる み 成美	宮崎日本大学中学校	2年
いとう 伊藤	に こ 仁瑚	宮崎日本大学中学校	2年
なかたけ 仲武	はる ひ 暖陽	宮崎日本大学中学校	2年
むらかみ 村上	はる な 陽和	宮崎日本大学中学校	3年
かわの 川野	ほの か 穂香	宮崎日本大学中学校	3年
つる た 鶴田	いち か 一華	鵬翔中学校	1年
やまなか 山中	ゆ り 結梨	鵬翔中学校	1年
さがら 相良	いく 郁	鵬翔中学校	2年
と じき 戸敷	もも か 桃香	鵬翔中学校	2年
かきの 笠野	けん し 剣獅	鵬翔中学校	3年
なかはら 中原	せい た 誠太	鵬翔中学校	3年
せき や 関屋	さ わ 咲羽	鵬翔中学校	3年
お やま 小山	な な み 菜々美	鵬翔中学校	3年

たか の 高野	もも	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
その だ 園田	ゆ い 侑生	宮崎県立都城農業高等学校	2年
つか の 束野	こう た 滉太	宮崎県立都城農業高等学校	2年
ほりかわ 堀川	みず き 瑞紀	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
えのきだ 榎田	はる か 遙花	宮崎県立都城農業高等学校	1年
ながとも 永友	ひなの	宮崎県立妻高等学校	1年

○佳作

パンチ受け脳が揺れても前に出る終わりのゴングで悔いないように
 トランペットどこか遠くで吹いている風が広げた夏のひととき
 町の角黒猫ひとり立ち止まり人の流れを静かに見てる
 蝉しぐれ耳の奥までしみわたりあの日見上げた空がまだある
 カタカタと電卓の音鳴り響き周りの圧で答えわからぬ
 旅したいカラーの地図に指を置く夢追うほどに地理頑張れる
 静けさに星の音する深夜二時眠れぬままに窓を開けたよ
 燦々と輝く空のあの星がわたしの心であればいいのに
 先輩の笑顔ひとつで春が来るわたしの胸にだけ咲く桜
 夏の海犬と座って波を見る喋らないけど心が和む
 歴代の好きな子全部知っている幼稚園から13年
 かき氷舌に染みこむブルーハワイ溶けるスピード夏の速さだ
 前髪の根元のうねりでふと気づく一足早い梅雨入りの知らせ
 冬空にちぎれる雲の行方追う君の視線は僕には向かない
 大葉の芽いまかいまかと待ちわびた二つの若葉に水滴ついた
 プrintの名前見ずともわかるんだ胸がときめく君の文字さえも
 帰り道みんなで食べるかき氷違う色して同じ味する
 太陽に照らされ光る秋の田に潜んで動く麦わら帽子
 おなか見せごろんと寝転ぶうちのねこ僕が一番信用されてる
 サッカーの熱さが残るグラウンド後輩たちを一人見ている

○牧水生誕140年記念特別賞

北浦の強い日差しがおれんこつジンジン照らしてみごつあちいわ

たん ば 丹波	あまと 天	宮崎県立宮崎商業高等学校	1 年
な す 那須	ゆず か 柚香	宮崎県立宮崎商業高等学校	1 年
なか の 中野	よう た 耀太	宮崎県立宮崎商業高等学校	1 年
やま ね 山根	はる と 陽人	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
い の 井野	はる か 遥香	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
たにぐち 谷口	くる み 來瞳	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
うち の 内野	み ゆ 珠夢	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
の ざき 野崎	あい り 愛莉	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
ふる た 古田	ひ な 妃菜	宮崎県立宮崎商業高等学校	2 年
わたなべ 渡辺	ひ な こ 妃南子	宮崎県立宮崎商業高等学校	3 年
くろ ぎ 黒木	そう ま 颯真	宮崎県立宮崎商業高等学校	3 年
かわごえ 川越	ゆう た 優太	宮崎県立宮崎商業高等学校	3 年
ながみどり 永緑	き く 喜久	宮崎県立都城農業高等学校	3 年
まさ の 政野	けい た 圭汰	宮崎県立都城農業高等学校	3 年
わたなべ 渡邊	けい 圭 圭	宮崎県立延岡星雲高等学校	3 年
やました 山下	きょうか 恭加	宮崎県立小林高等学校	2 年
ひらばる 平原	り ほ 莉帆	宮崎県立小林高等学校	3 年
いまむら 今村	あや ね 綾音	宮崎県立小林高等学校	3 年
かり や 仮屋	が く 雅空	宮崎県立小林高等学校	3 年
いまにし 今西	よし き 美稀	宮崎県立小林高等学校	3 年
なべ た 鍋田	かつとよ 勝豊	宮崎県立富島高等学校	1 年